

一般選抜と総合型選抜の英語長文について質問です。英語長文の難易度やボリュームは同じぐらいなのでしょうか。	
1	入試事務室 一般選抜はマークシート回答、総合型選抜は記述式での回答となりますので、難易度等の比較についてお答えできかねます。申し訳ございません。
一般受験のA方式で国語を選択された先輩がどのように現代文や漢字の勉強の対策をされていたのか、国語を選択し、入学される方はどのくらいいるかなどを知りたいです。	
1	学部3年生 国語の対策としては、高校に本校の過去問(赤本)が何冊か保存してあったので、それを借りて何度も解いていました。また、センター試験の現代文の問題と構成が似ていたのも、それを解くだけでも漢字対策だけでなく問題を解く流れをつかむのにもかなり役立っていたように思います。努力が実を結びますよう応援しています!
2	学部2年生 現代文→聖路加は基本小説よりも評論が出題されることが多いと思うのですが、重要な筆者の主張やキーワードには二重線を引いたらまるで囲ったり、具体例や内容に関係ないことはカッコでくくったり、自分なりに文章を整理していました。そうすると自然と何度も読み返さなくて段落が出てきて時間ロスを防げますし、余裕があれば重要な段落は簡単に自分なりに要約してみると問題を解く時にも楽になるかと思います。 漢字→聖路加の場合は例年漢字は医療用語(腫瘍、潰瘍、疼痛など)です。毎日英単語を練習するのと同時に時間が空いた時だけ漢字のテキストを赤シートで勉強していました。ですが本番はマークシートのため、私の場合は試験直前に医療用語の漢字と読み仮名が載っているサイトをサッとみて知らなかったものだけ1,2回書いて練習しただけですが特に問題なかったです。漢字は負担になるのであれば医療・看護・健康に関する用語だけサラッとみておくので大丈夫かと思います。
3	学部3年生 現代文や漢字の対策は、ひたすらに過去問を解いていました。聖路加国際大学の過去問だけでなく他大学での受験でも現代文で受験をするつもりだったので、多くの問題や文章に触れるようにしていました。漢字もそうなのですが、文章で分からない言葉が出てきたときには必ず調べるようにして語彙を増やすようにして、文章を深く読めるように対策していました。
4	入試事務室 一般選抜A方式における選択科目別の入学者数については公表しておりません。申し訳ございません。